

佳作

生き物の大切さ

三光小学校 加藤 冨介

生き物とは何なんだと思いますか。ぼくたち人間にはか
んけないと思っていました。

生き物を大事にそだてていますか。犬・ねこ・こん虫・
鳥などかっていますか。

いろいろかんがえていきましよう。まず生き物とは、さつ
きもいったとおり犬・ねこ・鳥・魚・こん虫・ダニ・花や
木、そしてぼくたち人間も生き物です。

生物が少なくなったりしているのをしっていますか。

今自然の生き物が少なくなっています。たとえばコ
ウノトリ・アオウミガメ・メダカ・ツキノワグマ・オオワ
シなどいろいろな動物がほろんでいきます。木々もほろんで
いきます。ぼくたちは、息をはくとにさんかたんそがでます。
それを木々がすって木々がさんそをだしてぼくたち人間は
そのさんそをすって生きています。

そしてなぜ生き物がほろぶのかということでは理由は五つ
あります。一つ目は、開発をして自然がなくなる、二つ目
は、生き物をたくさんとってしまふ、三つ目は、人工林を
放置したり畑をたがやさない、四つ目は、地球おんだんか
で北極ぐまなどが死んでしまふ、五つ目は、水のごれや

水が少なくなつて生き物がすみずらくなるといふ理由で動
物が少なくなつていふのです。

あと食物れんさがくずれると生き物はへります。

たくさん生き物がいろいろなかんきょうで食べる・食
べられる・きょうそうする・いっしょにいけるといふかん
けいでバランスをとつて生きています。このじょうたいを
生態系といいます。人間もその一員だから生きてられるの
です。

さいごにぼくは、このべんきょうをして地球おんだんか
にたいして思うことがあります。それは、そんなにエネル
ギーを使わないようにしたい、ということなのです。